

Mizuho Daily Market Report

2024/1/10

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.08	144.48	+0.25	+2.49
EUR	1.0957	1.0931	▲0.0019	▲0.0011
AUD	0.6706	0.6687	▲0.0033	▲0.0074
SGD	1.3293	1.3310	+0.0029	+0.0054
CNY	7.1584	7.1687	+0.0173	+0.0255
MYR	4.6426	4.6425	▲0.0090	+0.0367
THB	34.87	34.95	▲0.08	+0.81
IDR	15529	15520	▲5	+50
PHP	56.04	56.03	+0.34	+0.37
INR	83.09	83.12	▲0.02	▲0.20
VND	24345	24356	+16	+21

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.013%	▲1.7 bp	+8.4 bp
日本(10年)	0.591%	▲1.9 bp	▲2.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.188%	+5.2 bp	+12.0 bp
オーストラリア(5年)	3.776%	▲6.6 bp	+10.8 bp
シンガポール(5年)	2.729%	+1.1 bp	▲1.5 bp
中国(5年)	2.383%	▲1.6 bp	▲4.9 bp
マレーシア(5年)	3.613%	▲1.3 bp	+3.0 bp
タイ(5年)	2.451%	▲4.0 bp	▲4.1 bp
インドネシア(5年)	6.626%	▲0.4 bp	+15.7 bp
フィリピン(5年)	5.911%	▲0.3 bp	+3.0 bp
インド(5年)	7.115%	▲0.5 bp	▲2.4 bp
ベトナム(5年)	1.750%	+17.0 bp	#VALUE!

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	37,525.16	▲0.4%	▲0.5%
N225(日本)	33,763.18	+1.2%	+0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,467.17	▲0.4%	▲1.0%
ASX(オーストラリア)	4,196.15	▲0.2%	▲0.6%
FTSE(シンガポール)	3,197.96	+0.3%	▲1.0%
SSEC(中国)	2,893.25	+0.2%	▲2.3%
KLSE(マレーシア)	71,386.21	+0.0%	▲0.7%
SETI(タイ)	7,200.20	▲1.1%	▲1.7%
JKSE(インドネシア)	1,498.83	+0.2%	+3.1%
PSE(フィリピン)	6,618.52	+0.1%	+1.0%
SENSEX(インド)	1,414.93	▲0.2%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,158.59	▲0.1%	+2.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	264.69	+1.2%	+0.8%
金	2,030.20	+0.1%	▲1.4%
原油(WTI)	72.24	+2.1%	+2.6%
銅	8,263.40	▲0.9%	▲2.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.50	-	145.00
EUR/USD	1.0870	-	1.1080
AUD/USD	0.6630	-	0.6880
USD/SGD	1.3240	-	1.3340
USD/CNY	7.1500	-	7.1850
USD/INR	4.6300	-	4.6580
USD/THB	32.48	-	35.32
USD/IDR	15230	-	15550
USD/PHP	55.20	-	56.28
USD/INR	82.80	-	84.00
USD/VND	24,100	-	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台前半でオープン。12月の東京コアCPIは前月から伸びを縮小したが、市場予想と一致し市場の反応は限定的であった。日経平均が緩やかに下落する中、ドル円は一時143円半ばまで下落した。その後買い戻され、結局143円台後半でクロスした。アジア通貨はまちまち。人民元が追加緩和観測の高まり等を背景に売られたことからアジア通貨も全般的に弱含む局面も見られた。

海外市場のドル円は143円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米11月貿易収支の結果は予想より悪化しなかったが、反応薄。その後、米金利低下に伴い下落する局面もあったが、米金利の下げがその後一服すると、144円台半ばまで戻す。NY午後に発表された堅調な米3年債の入札結果を受け、発表直後は144円台前半まで売られるも、その後再び上昇に転じ144円台後半まで反発。終盤にかけてやや水準を下げ、144円台半ばでクロスした。

【金利】

金利市場は長期でほぼハラルに小幅低下。主要指標発表が少ない中、寄り付き後の取引は債券買いがやや優勢。しかし午後NY午後に入ると、市場は週半ば以降に控える主要指標発表への様子見ムードが強くなり、方向感のない動きのまま引けとなった。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。翌日に米12月CPIの発表を控える中、基本的には様子見姿勢が強まりやすいと考えているが、昨日こそ米金利は低下したものの、年始から上昇基調が続き早期利下げ観測がやや後退している状況を踏まえると方向感としてはドル高方向を予想する。

【本日の予定】

(日本) 11月 実質賃金総額 / 毎月勤労統計-現金給与総額
(日本) 国債入札(10Y)
(アジア) 11月 豪 CPI
(アジア) 12月 NZ REINZ住宅売上高
(欧州) 11月 キリジャ 鉱工業生産
(欧州) 11月 仏 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 11月 伊 小売売上高
(欧州) 12月 愛 失業率
(欧州) 3Q 英 時間当り生産高(確)
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 11月 卸売在庫(確) / 卸売売上高
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(10Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。